

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 7 区分
 【発行日】平成 18 年 6 月 29 日 (2006.6.29)

【公開番号】特開 2006-21899 (P2006-21899A)
 【公開日】平成 18 年 1 月 26 日 (2006.1.26)
 【年通号数】公開・登録公報 2006-004
 【出願番号】特願 2004-202719 (P2004-202719)
 【国際特許分類】

B 6 5 G 15/02 (2006.01)
B 6 5 G 17/38 (2006.01)
B 6 5 G 23/14 (2006.01)
B 6 5 G 23/44 (2006.01)
B 6 5 G 47/28 (2006.01)

【F I】

B 6 5 G 15/02
 B 6 5 G 17/38 L
 B 6 5 G 23/14
 B 6 5 G 23/44
 B 6 5 G 47/28 C

【手続補正書】
 【提出日】平成 18 年 5 月 12 日 (2006.5.12)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 1 1
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 1 1】

各回転支持体 5・7 には、平面が所望の湾曲角度の扇形で無端状からなる湾曲ベルト 9 が掛け渡されている。そして該湾曲ベルト 9 の外周側に応じた本体フレーム 3 上には所定の間隔をおいて相対する一対のチェーンガイド部材 11・13 が固定されている。各チェーンガイド部材 11・13 は、例えばアルミニウム型押材で、湾曲ベルト 9 の外周側曲率にほぼ一致するように湾曲形成され、各チェーンガイド部材 11・13 の上部及び下部の内面には後述する駆動チェーン 23 を走行案内する支持溝 11a・13a が長手方向へ延びるように形成されている。尚、チェーンガイドとしては、1 個の型材で形成するのではなく、2 個の部材を構成した構造であってもよい。